

# よつば

1

2024  
JANUARY  
No. 95

それぞれの場所で輝く  
今年の年男・年女



# 新年のごあいさつ

J A会津よつば  
代表理事組合長

原 喜代志



## 1月号 目次

理事会だより ※全議案可決承認されました  
第11回理事会 12月27日開催

03 特集	今年の年男・年女	議案第1号	令和5年度第3四半期事業実績及び第4四半期対策について
06 トピックス	農業経済センター等の再編	議案第2号	支店・施設再編の実施内容について
10 自己改革	農業者の労災保険	議案第3号	職制規程の一部改正について
11 農業大学	かかりつけ薬剤師 薬局とは	議案第4号	所在地変更に伴う諸規程類の一部改正について
12 コメナルド画伯が行く!	喜多方市編	議案第5号	定年年齢延長に伴う諸規程類の一部改正について
13 春らしの味方 高田厚生病院	みんなの広場	議案第6号	指定訪問介護事業運営規程の一部改正について
14 農地バンクを活用しましょう	農地バンク	議案第7号	令和6年度水田農業取組み方針について

輝かしい令和六年を迎えて、謹んで新年のご祝詞を申し上げます。

昨年は当JAの事業各般にわたりご利用とご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。昨夏は記録的な猛暑により、今度生育に大きな影響を受け、今後の高温対策が課題となつた年でした。

一方、新型コロナウイルス感染症の5類移行により経済活動が活発化し、「会津夏祭り」を昨年に引き続き東京都内において開催しました。そこでは各市町村のすぐれた農畜産物を消費者へPRし、会津ブランドの魅力の発信をよりいっそう進めるこ

とができました。

昨年七月には「昭和かすみ草」がG I(地理的表示)に登録認証されました。さらに「昭和かすみ草」と「南郷トマト」については販売額が過去最高を記録するとともに、それ一般社団法人日本記念日協会から認定を受け「昭和かすみ草の日」「南郷トマトの日」が制定されました。

他県JAとの関わりについて

また、四年ぶりとなるJAまつりを各地区で開催し、大盛況

となりました。

本年はアスピラガス、きゅうり、チエリートマトの選果・予冷設備を備えた「会津野菜館」が稼働五年目を迎えます。一元集荷一元販売による効率化と有利販売に努め、生産拡大に向けて新規栽培者や大規模経営化、施設園芸の拡大を推進してまいります。

また東電のALPS処理水のは、JA佐渡との連携により、「产地直送あいのり便」を活用した農畜産物の運搬や、お互いの特産品を販売するフェアの開催など、今後の交流活性化が期待できます。

令和六年は、JA会津よつば

にとつて、第三次中期経営計画

と第二次地域農業振興計画の最

終年となります。

引き続き「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標に掲げ、地域になくてはならないJAであり続けるため、組合員との対話を通じて、総合事業を基本とした「不斷の自己改革」の実践に全力で取り組んでまいります。

結びに、JA会津よつばの基本理念である「会津の豊かな自然と文化を守り、夢と活力のある農業と、安心して暮らせる地域社会の実現」に向けて、役職員一丸となつて取り組んでまいります。皆様方の益々のご繁栄と

輝かしい令和六年を迎え、謹んで新年のご祝詞を申し上げます。

昨年は当JAの事業各般にわたりご利用とご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。昨夏は記録的な猛暑により、今度生育に大きな影響を受け、今後の高温対策が課題となつた年でした。

一方、新型コロナウイルス感染症の5類移行により経済活動が活発化し、「会津夏祭り」を昨年に引き続き東京都内において開催しました。そこでは各市町村のすぐれた農畜産物を消費者へPRし、会津ブランドの魅力の発信をよりいっそう進めるこ

とができました。

昨年七月には「昭和かすみ草」がG I(地理的表示)に登録認証されました。さらに「昭和かすみ草」と「南郷トマト」については販売額が過去最高を記録するとともに、それ一般社団法人日本記念日協会から認定を受け、「昭和かすみ草の日」「南郷トマトの日」が制定されました。

他県JAとの関わりについて

また、四年ぶりとなるJAまつりを各地区で開催し、大盛況

となりました。

本年はアスピラガス、きゅうり、チエリートマトの選果・予冷設備を備えた「会津野菜館」が稼働五年目を迎えます。一元集荷一元販売による効率化と有利販売に努め、生産拡大に向けて新規栽培者や大規模経営化、施設園芸の拡大を推進してまいります。

また東電のALPS処理水のは、JA佐渡との連携により、「产地直送あいのり便」を活用した農畜産物の運搬や、お互いの特産品を販売するフェアの開催など、今後の交流活性化が期待できます。

令和六年は、JA会津よつば

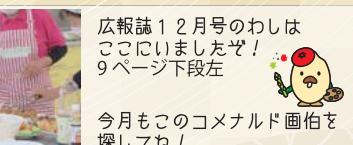
にとつて、第三次中期経営計画

と第二次地域農業振興計画の最

終年となります。

引き続き「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標に掲げ、地域になくてはならないJAであり続けるため、組合員との対話を通じて、総合事業を基本とした「不斷の自己改革」の実践に全力で取り組んでまいります。

結びに、JA会津よつばの基本理念である「会津の豊かな自然と文化を守り、夢と活力のある農業と、安心して暮らせる地域社会の実現」に向けて、役職員一丸となつて取り組んでまいります。皆様方の益々のご繁栄と



〒965-0025 福島県会津若松市扇町35番地1  
TEL:0242-37-2222 (代)

JA会津よつば 公式 YouTube



特 集

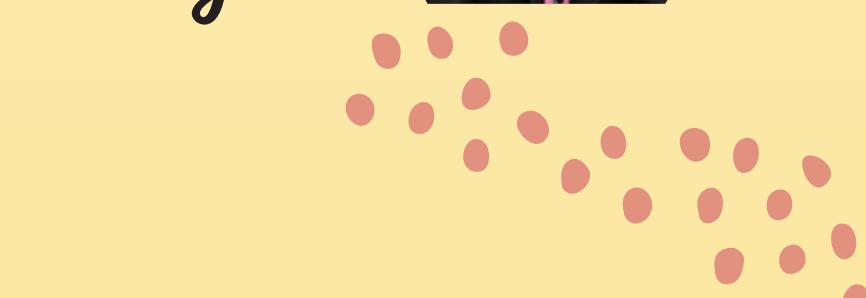
今年は私たちの年！

集まれ年男・年女！

辰



Happy  
New year



# 辰年生まれの年男・年女大集合！



- ①2023年を振り返って
- ②今、夢中になっていること
- ③2024年の抱負



2024年が始まりましたね。昨年はどんな一年でしたか？  
今回の特集は、年男・年女を迎えた8名にお話を伺いました。



あかばね のぞみ  
**赤羽 希さん（2000年10月生まれ）**

みなみ地区

- ①南会津町役場の環境水道課に勤務して今年で4年目になります。仕事に慣れてきたこともあり、常に緊張感を持って仕事をしなければならないと最近少し反省しています。昨年は、友人と遠出する機会も増え、とても充実していました。
- ②YouTubeでゲームの実況動画を見ることが好きです。見る専門なので実際にゲームはやりませんがゲームが上手な人の動画は見入ってしまいます。
- ③今年は、仕事と向き合い一つひとつ丁寧に取り組んでいきたいです。現在、課の中で後輩はいませんが、先輩になったときしっかりと教えられるようにしたいです。



ばんない かずま  
**坂内 和篤さん（1988年11月生まれ）**

農青連

- ①昨年は「とにかく暑かった！！」という記憶しかありません。暑さで農作業が過酷でした。新型コロナが5類になり、家族旅行に行けたことは嬉しかったです。
- ②今はゴルフにハマっています。少し空いた時間に練習することができるので、一昨年の秋頃から上手くなりたいと思い練習をがんばっています。
- ③2024年は自分の年ということで、健康第一に過ごしたいです。仕事面では、会社のSNSの更新率を上げていけるように頑張りたいです。プライベートでは昨年、仲間と女子中学生の野球チームを作りました。もともと野球をやっていたこともあり、チームのコーチをしています。6月の大会で優勝させられるように頑張りたいです。

生産部会

ば ば よしと

**馬場 由人さん（1976年6月生まれ）**



- ①南郷トマトの生産をしていますが、昨年は“あつい”1年でした。トマトは猛暑の影響で心配されましたが、品質には問題なくできる限り対応はできたかと思います。その結果、南郷トマト生産組合として、過去最高の販売額を記録することができました。「チーム南郷」としても熱い年となりましたね。
- ②今も変わらず、農業に夢中です！できる事は限られていますが、農業の素晴らしいを広めていきたいという思いは変わりません。
- ③今年も南郷トマトにとって良い年になるように、チーム南郷で頑張っていきます！



わ だ ゆうこ  
**和田 ゆう子さん（1976年4月生まれ）**

J A グループ

- ①坂下厚生総合病院で現在の訪問看護の部署に勤務して9年目。主に利用者さんの自宅に伺う勤務です。利用者さんから「今日も来てくれてありがとう」「また来てね」と言ってもらえることが仕事の活力になり、目標に向かって全力で走った1年でした。
- ②郷土史が好きで、利用者さんのお家に伺うと、その地域独自の衣食住の文化を知ることができます。そこから利用者さんと距離が縮まることが多いです。
- ③仕事でのモットーが「生きるを支える訪問看護」。利用者さんがその人らしく過ごせるように支えていきたいです。体調を崩さず、平和で穏やかに過ごせたらいいなと思います。



おおたけ きいちろう  
大竹 喜一郎さん（1964年12月生まれ） みなみ地区

①仕事をしながら田んぼもやっていましたが昨年退職し、米づくりと新たにネギの栽培を始めました。今までの生活から一転し、環境がガラッと変わり、新しいことに挑戦した1年でした。

②壊れたバイクを修理することや、模型を作ることです。昔から細かい作業や機械をいじることが好きで、今も変わらず夢中です。

③資材高騰などに対応しながら生産性・品質向上ができるように試行錯誤し、お客様に「おいしい」と言ってもらえる米づくり・ネギ作りをしたいです。

## 職員代表

さとう ちはる  
佐藤 千春さん（1964年1月生まれ）

①JA勤務最後の年として始まった2023年は、支店長という立場から公私ともども忙しい日々でした。振り返ってみると職員と相携え、組合員のみなさんと対話しながら、あっという間に過ぎた1年でした。

②夢中になっていることは、家庭菜園です。最近本気で取り組み始めたのですが、自分で育てる難しさや収穫する楽しさがいいですね！今年は何を栽培しようかと今から考えています。

③これからも若々しさを保てるよう、健康のためにも運動を欠かず、各地の温泉巡りを楽しみたいと思います。そして、元気に国消国産に貢献したいです。



なかがわ みのもと  
中川 源さん（1952年12月生まれ）

①2023年は念願だった福島牛枝肉共励会で、最優秀賞をもらうことができました。今までの苦労がやっと実った瞬間でした。嬉しかったです。広報誌などで紹介していただき、知人から連絡がくることもあり、とても励みになっています。

②牛の肥育と米づくりです。今まででは若かったこともありますので全力で突っ走っていました。70代になり、体調などを考え少しペースダウンしながらも常に「良いもの」を届けられるように日々努力しています。

③福島牛枝肉共励会で2連覇を目指したいです。“一生懸命”をモットーにしていますが無理をしないように頑張りたいです。



## 年金友の会

わたなべ せつこ  
渡部 セツ子さん（1940年5月生まれ）

①昨年はいろいろな場所に出かけることができました。その中でも、娘と一緒に行った北海道旅行はとても良い思い出になりました。

②10年続けていた折り紙です。月に1回、折り紙教室に通っていて立体的な作品や折り鶴などを楽しんでいます。他には、週一回のサロンと家の光を読むことです。家の光にはおもしろいことがたくさん載っていて参考になります。

③辰年に生まれ7回目の年女を迎えるました。これからも元気に！そしておいしいものを食べて過ごしていきたいです。まだまだ元気に畠仕事をしています。体調管理に気をつけながら楽しく充実した辰年を過ごしたいです。



南郷トマトの今年度の販売額が過去最高の12億2900万円となり、12月18日、南郷トマト生産組合の高木正貴組合長などが福島県知事やJA福島五連会長を表敬訪問しました。今年度の販売高は、夏の高温と雨の少なさで厳しい生育環境でしたが、安定した生産体制や高単価を維持できたことが要因で、昨年度の10億9500万円を大きく上回りました。内堀雅雄知事は「これからも品質の高いおいしいトマト栽培をお願いします」と話されました。高木正貴組合長は「生産者全員で管理作業、収穫作業に取り組み達成できた販売額だと思う」と説明しました。

10月には一般社団法人日本記念日協会から認定を受け、8月6日と9月10日が「南郷トマトの日」に制定されました。12月5日には、東京都の東京シティ青果(株)で南郷トマト生産販売推進会議を開き、市場と生産状況や実績を情報共有しました。



▲ 東京シティ青果と情報共有できました

## 南郷トマト販売額過去最高記念日登録も 南郷トマトの日

- |       |                                  |
|-------|----------------------------------|
| 8月6日  | 地理的表示(GI)保護制度に登録された日             |
| 9月10日 | 南郷トマトの「秋味」出荷時期、「食いたいトマト」の語呂合わせから |



▲ 内堀知事に報告する南郷トマト生産組合の皆さん

米を味わい食味を評価する原組合長▶



◀ 最優秀賞を受賞した宇内さん

入賞	優秀賞
大竹 洋一（南会津町）	文一（喜多方市）
鈴木 敬志（下郷町）	忍（猪苗代町）
小山 有（会津若松市）	神田 雄一（喜多方市）
（会津若松市）	室井 雄一（喜多方市）

## 宇内長司さん2度目の最優秀賞 第8回美味しいお米コンクール

J Aは11月28日、若松本店で「第8回美味しいお米コンクール」の最終審査会を開きました。今年度は80点の応募の中から8点が最終審査に進み、喜多方市の宇内長司さんのコシヒカリが最優秀賞に輝きました。宇内さんは第6回のコンクールでも最優秀賞を受賞しています。

最終審査はJAの常勤役員や関係機関が、香りや外観などの5項目を実食して審査しました。入賞米はJAの直売所で販売しています。最優秀賞以外の結果は次の通りです。（敬称略）

### 女性部

### 各地区で家の光大会

みなみ地区 12月6日 会場に響き渡る「JA女性の歌」



素敵な手作り作品が並びました



参加者みんなで大合唱

11月から12月にかけて、各地区で家の光大会が開催されました。日々の活動をお披露目する貴重な機会で、皆さん生き生きと発表していました。



★ 楽しく！をモットーにポッチャで交流



あいづ地区 11月25日 米袋でバッグ製作



あかべこの編みぐるみ



会場を彩る農の生け花



坂下支部のマツケンサンバ みどり地区 11月8日



▶ 江川和弥代表(左)に米袋を手渡す原組合長

江川和弥代表(左)に米袋を手渡す原組合長



▶ 最後の盛り付けまで丁寧にしました。

JJAの原組合長などが会津若松市の寺子屋方丈舎を訪れ、同理事長でふくしまこども食堂ネットワークの江川和弥代表が玄米30kg45袋を渡しました。

JJAは12月13日、会津管内の子ども食堂7か所に会津産の新米を送りました。子ども食堂への米の提供は、当JJAで初めての取り組みで、JA共済の地域貢献活動の一環です。

## 管内の子ども食堂へ「会津産米」を贈呈

JAは12月13日、宮城県のイオン仙台店で会津みしらず柿の販売促進イベントを開きました。2日間で約5千個を販売し、前年比155・7%と予想以上の売れ行きでした。

▶ あつという間に売れていくみしらず柿



## 5000個のみしらず柿販売

イオン東北株式会社・福島県・会津若松市・JAなど構成される「会津みしらず柿食の匠協議会」は11月14・15日、宮城県のイオン仙台店で会津みしらず柿の販売促進イベントを開きました。

▶ あつという間に売れていくみしらず柿

## 理事の担い手農家訪問

JJAは、全理事による担い手農家の訪問を進めています。自己改革の取り組み内容を伝え、地域農業の主体者である担い手農家の意見や要望を聴き、今後の経営に反映します。11月28日には廣瀬雅彦専務が喜多方市の鈴木忠好さん、学さん宅に訪問し、お話を聴きました。



## 彩り豊かに料理講習会

女性部若松支部は12月6日、若松本店で料理講習会を行いました。23名が参加し、伝承料理とクリスマス料理を作りました。こづゆや鶏の黒酢照り焼き、木賊ゴボウなど7品を調理。

## 新聞学んで雑談力高める



▶ 福島民報を広げ、新聞の読み方を学ぶ職員

11月6日、坂下本店で当JJAの職員100名を対象にした新聞講座が開かれました。福島民報社の浦山文夫新聞講座推進本部長が解説し、新聞の活用法や読み方について理解を深めました。短時間で見渡せる「二覧性」などの新聞の特長の解説を受け、業務につなげます。

## さらなる出荷拡大を

JJAは11月28日、東山の御宿東鳳で第19回会津アスピラガス生産振興大会を開きました。令和5年の実績報告のあと、東京新宿ベジフル(株)などから出荷量を増やしてほしいと产地への要望がありました。



▶ 教授の演題は「会津地域における栽培上の問題点とその対策」

## ソリマチの農業簿記ソフト研修会 坂下が熱い！冬フェス

JJAは11月22日、JA青色申告ソフトの販売終了に伴う研修会を開催しました。担い手農家などソリマチの農業簿記ソフトを購入した51名が参加。

唯一JA電子データを活用できるソリマチ農業簿記ソフトの操作習得が目的で、参加者は熱心に質問し研修は5時間に及びました。



▲中央会の研修事業を活用し無料で開催



▲12月7日に役員が喜多方市の社会福祉協議会へ手渡しました

いいで地区女性部は、長年ボランティア活動でエコキヤップとプルタブの回収を行っています。エコキヤップは途上国の子どもたちにワクチンとなって届けられ、プルタブは、車いすなどの購入に活用されます。昨年はエコキヤップ416kg、プルタブ14kgが集まりました。

（喜多方市農経済センター 前後律子）

JJAは12月18日、若松本店で2023年度の広報委員会を開きました。部会の代表など25名の委員で、今年度の検証と次年度の広報活動の基本方針について協議しました。

委員からは「SN Sの更新頻度を上げ、幅広い世代に知ってもらうことが重要」などの意見がありました。



▲広報活動の課題について意見を述べる委員ら

## より良い広報活動に向け協議

JJAは12月8日、坂下本店で冬フェスを開催しました。あつたか寝具や高品質な枕、腕時計、バッグなどが割引価格で購入できるなど、お得な2日間となりました。多くのお客様にご来場いただき、ありがとうございました。新しいアイテムで寒い冬を乗り切りましょう♪



▲種類が多くて迷っちゃう？



▲あいさつする長嶺利春部会長

11月22日に第13回JAバンク福島ロールプレイング大会が行われました。当JJAからは、広瀬支店の五十嵐輝さん（窓口担当者部門）と、喜多方中央支店の本田絢子さん（MA部門）が参加し、緊張する舞台の中でも、日常のセールス活動や練習の成果を最大限発揮することができました。

（金融部 古川真美）



▶緊張しても堂々と提案できました  
（本田絢子さん）

## ロールプレイング県大会

## 教訓次年度に生かして

インゲン・豆類部会は12月7日、会津若松市で実績検討会を開きました。今年度は梅雨時期の大雪や梅雨明けの猛暑により収量が減少。次年度の対策として

- ①作型を2つ以上とし、リスクを分散
  - ②排水対策の徹底
  - ③かん水励行
- などの高温対策が話し合われました。

## ふくしま農業人フェア 就農相談会に出演、新規就農者確保

11月23日、福島県農業経営・就農支援センター主催の「ふくしま農業人フェア」が開催され、当JAも支援団体としてブース出展しました。

自営就農、雇用就農、農業に興味のある方などへの相談による支援が目的で、市町村や社員募集する農業法人など15ブースが出展しました。

11月1日、岩手県で酪農牛の品評会である2023東日本ディリーショーが開催されました。東北地区酪農の健全な発展を図ることを目的に、東北地区ホルスタイン改良協議会が毎年開催。当JAからは、酪農部会に所属する猪苗代町の成田昌弘さんが2頭出品し優秀な成績を収めました。



▲第3部門1等賞第3席(3位)、第7部門で第6位を獲得した成田さん(左)と牛

## やっぱりビビります！ 会津若松支店で模擬強盗訓練



▶会津若松地区金融機関から約60名が参加

12月5日、会津若松支店において模擬強盗訓練を行いました。会津若松警察署等の協力を得て、刀物等を持った強盗への対応と追跡、カラーボルの投下方法など、非常時対応の仕方を確認しました。

会津若松支店では初の実地訓練で、土屋吉人支店長は「マニア」というイメージが違つ」と話していました。

## コミュニケーション学び業務に生かす

J Aは12月5日、坂下本店で當農販売・購買担当者のコミュニケーション能力向上研修会を開きました。約20名が参加し、班に分かれで講義などを通じ、コミュニケーションスキルを学びました。



▲あいさつする小林利一常務

## 回転釜の導入で地産地消支援

喜多方市熊倉のみそ製造加工施設に新たな回転釜が導入されました。JA共済の地域貢献事業を活用しています。冬期間には多くの方の利用があり、地元の大豆を使つたみそ作りを行うことで、食育にも貢献します。これからの中長期的な仕込みに向けて大活躍しそうです。

〈喜多方市農業経済センター 前後律子〉



▲導入された新しい回転釜

## 田島花卉部会実績前年超え



▲生産者や市場が集まった出荷反省会

田島花卉部会は11月27日、田島支店で出荷反省会を開きました。年度は年間を通して高単価で推移し、出荷本数、金額ともに前年を上回りました。需要がある下位等級も出荷できしたことから、市場から「様々な等級が幅広く出荷されているので販売しやすい」との声がありました。

# 宮農経済センター再編について (お知らせ)

第8回通常総代会において承認頂きました『支店・宮農経済センター』の再編につきましては、令和6年3月より段階的に実施させていただきます。

今回の「自己改革」では、『宮農・経済センターの再編』についてどのような営業形態となるのかをお知らせいたします。内容については、現時点での検討内容となります。

尚、今後座談会等を開催し、組合員・利用者の皆様へご説明申し上げ、ご理解いただくよう努めてまいります。

## 基幹宮農経済センター

宮農	宮農指導、生産部会対応、地域農業振興、行政連携（米政策／補助事業等）、担い手涉外、利用事業（C E/R C）等集荷場・選果場、農畜産物直売所、保管事業、農業簿記記帳代行など
購買	予約取りまとめ、購買未収金管理、配達業務など

### 【対象センター】

いいで地区	喜多方宮農経済センター
あいづ地区	あいづ西部宮農経済センター
	あいづ東部宮農経済センター
みなみ地区	田島宮農経済センター・南郷宮農経済センター
みどり地区	坂下宮農経済センター（金山宮農経済センター統合） 美里宮農経済センター

### 【基幹宮農経済センターの特徴】

- 一定の範囲（エリア）の宮農経済センターを統括するセンター（母店）となります。
- 従来通りの営業となります。

## サブ宮農経済センター

宮農	宮農指導、生産部会対応、地域農業振興、行政連携（米政策／補助事業等）、担い手涉外、利用事業（C E/R C）等集荷場・選果場、農畜産物直売所、保管事業、農業簿記記帳代行など
購買	予約取りまとめ、購買未収金管理、配達業務など

### 【対象センター】

いいで地区	塩川宮農経済センター・山都宮農経済センター
あいづ地区	西会津宮農経済センター
みどり地区	会津若松宮農経済センター・河東宮農経済センター
	柳津宮農経済センター・昭和宮農経済センター
	湯川宮農経済センター・新鶴宮農経済センター

### 【サブ宮農経済センターの特徴】

- エリア内の一定の地域に密接した宮農経済業務を行い、業務内容はほぼ従来通りとなります。
- 業務によっては、基幹宮農経済センター業務の補助的な役割を行います。

## 資材センター

宮農	宮農指導員（駐在職員）による <b>宮農指導及び宮農事業補助業務</b>
購買	購買店舗運営 <b>※予約取りまとめ、配達業務を除く</b>  ▶予約取りまとめ、配達については 基幹宮農経済センターで対応いたします。

### 【対象センター】

あいづ地区	門田資材センター・湊経済センター
	磐梯資材センター
みなみ地区	下郷資材センター・只見資材センター
みどり地区	本郷資材センター

### 【資材センターの特徴】

- 生産資材を中心に供給を行う購買店舗となります。
- 宮農指導員等については基幹宮農経済センターより職員が駐在して対応いたします。



## 今月のテーマ

### 農業者の労災保険特別加入制度について

J A会津よつばは、労災保険への加入手続きや保険料の納付手続きなどをお手伝いできるよう厚生労働省より労働保険事務組合の認可をうけております。

**農業者の場合は**、経営規模要件のある「**特定農作業従事者**」、機械の指定がある「**指定農業機械従事者**」、常時雇用等の労働者がいる場合に選択できる「**中小事業主等**」の**3つから、1つを選択して特別加入の手続きをすすめます。**



労災保険は、労働者と経営主を守りますぞ！

J Aに相談ですぞ！



## 1 労働者を守ります

◆ 従業員の業務上及び通勤途上の負傷、疾病、傷害、死亡等に対して、労働基準法で**事業主が補償することを義務付けている**。

### 労働基準法 第75条～80条

労働者が業務上負傷し、または疾病にかかった場合、**事業主は労働者に対し、定められた額を補償しなければならない**。（療養補償・休業補償・障害補償・遺族補償・葬祭料）

◆ 雇用主が従業員を労災保険に加入させていれば労働基準法に**定められた額の補償を国が保険給付として行う**しくみになっている。

### 労働基準法 第84条

災害補償の事由について、**労災法による災害補償による給付が行われる場合は、使用者は、補償の責を免れる**。（労災保険に加入していれば補償の責を負わない）

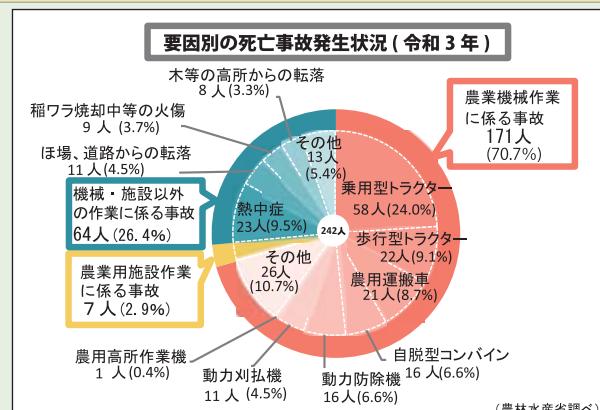
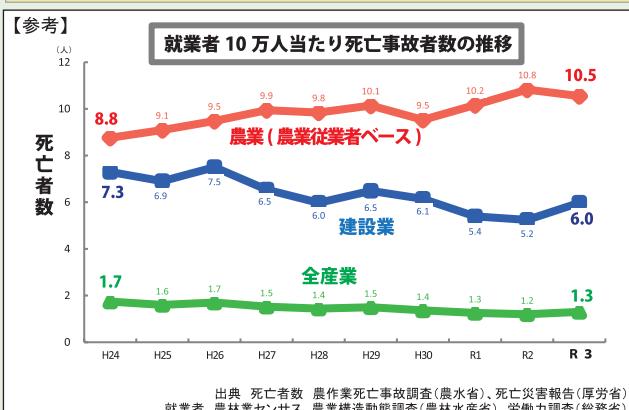
◆ 労働者保護の観点から全ての労働者は原則として労災保険へ強制的に加入させることとなっているが、**農業では常時雇用5人未満の個人事業主に限り、労働者の加入手続きが「任意でよい」とされている**。

\* たしかこの場合、労災加入は任意でも、労働基準法第75条～80条に定められた**労働者に対して法に定められた額を補償する義務は残っており**、事業主が従業員を労災保険に加入させていなかった場合、事業主が自らお金を用意して法に定められた額を従業員に対して補償しなければならない。

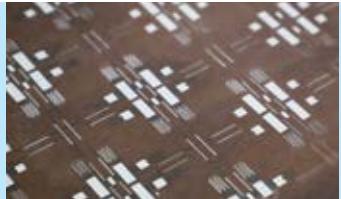
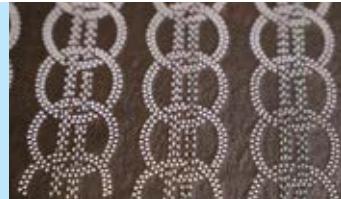
## 2 農業経営主等を守ります



◆ 事故リスクの高い農業で、従業員と経営者が同じような農作業を行う特性から、農業経営主や同居の親族に限り、労災保険に特別に加入できるしくみがあります。



詳しいお問い合わせは、J A会津よつば営農部営農企画課まで TEL：0242-83-2449



# 「会津型」を紹介しますぞ！

## ～当時の文化に想いを馳せて～



細かな図柄  
は糸を入れ  
て型紙とし  
ての強度を  
高める



海外でも注目され、  
文献もあるほど  
の技術

### 【会津型の歴史と紺】



喜多方市は型紙  
の原材料である和紙と柿渋が  
揃っており、型紙の産地として発  
展しました。会津型の特徴的な柄  
が「紺」です。紺風の紋様で、型  
染めによって紺織を再現しま  
した。東北地方では紺織が作  
られていないかったため、型染  
めで紺織を再現したのではないか、といわれています。  
身近な動植物がモチーフに  
なっているところも特徴で、  
当時の生活を感じさせる味わ  
いがあります。

今回は「染織工房れんが」  
さんで体験させていただきました。  
会津型については「会  
津型研究会」の冠木昭子  
会長に伺いましたよ♪



12月15日に開かれた女性部塩川支部  
の切り絵教室では、会津型を使用し、  
手作りのカレンダーを作りました。



喜多方市編

私が紹介します！

喜多方中央支店  
本田 純子 職員



喜多方市は伊勢・京都・江戸と並ぶ染型紙の産地であったことをご存じですか？江戸時代から昭和の初めまで使用されていた幻の染型紙、それが「会津型」です。当時製造販売していた小野寺家で保管していた型紙や関係資料は3万7000点にも及び、平成13年には市の有形民俗文化財、平成15年には県の有形民俗文化財に指定されました。

型紙は、和紙を柿渋で貼り合わせた紙に図柄を彫って作ります。筆で下書きしたデザイン画も残っており、当時の職人の高い技術とデザイン性は、現代でも通じるものばかりです。江戸末期には型彫り職人が何人もいたそうです。

「会津型研究会」は、会津型の歴史についてまとめ、海外では浮世絵と同じくらい評価されている型紙の価値を、次代へつなぐ活動を行っています。現在の会長は冠木昭子さん。「染織工房れんが」を設立し、会津型を使った体験教室も主催しています。喜多方の貴重な文化財ですが、気軽に使用できる会津型のコピーです。当時の歴史や文化に想いを馳せながら使用したいですね。

## かかりつけ薬剤師・薬局とは?

高田厚生病院 薬剤科 淀川直久

「かかりつけ薬剤師」とは、薬による治療のこと、健康や介護に関することなどに豊富な知識と経験を持ち、患者や生活者のニーズに沿った相談に応じることができる薬剤師のことをいいます。かかりつけ薬剤師は、皆さんご自身が選択するものです。かかりつけ薬剤師の機能と利用するメリット、具体的な活用方法についてご紹介します。

### かかりつけ薬剤師を持つメリット

#### ① 薬の専門家が身近にいるから安全・安心に薬を使用できる

(ひとりの薬剤師がひとりの患者さんの服薬状況を一ヵ所の薬局でまとめて管理し、かつ、それを継続して行う機能)

#### ② 薬局が開いていない時間にも相談ができ、在宅医療もサポートしてもらえる

#### ③ 医療チームのサポートを受けられる

(処方医や医療機関と連携する機能)

### まず、かかりつけ薬局を決めましょう

顔なじみの薬剤師がいる「かかりつけ薬局」を一つ決めておくことを、おすすめします。

皆さんのが使用する薬を一つの薬局でまとめて管理すると、複数の医療機関から同じ薬が処方されていることに気づいたり、相互作用が起きるのを防ぐことができます。



### 次に、かかりつけ薬剤師を探そう

一人の薬剤師があなたの薬の情報などを把握し、治療をサポート。

ふだんから薬や健康のことを気軽に相談できる薬剤師がいれば安心です。かかりつけ薬剤師は、皆さんのがこれまでに使用してきた薬のこと、現在お使いの薬や健康食品のことなどを把握して、薬による治療がより効果的なものになるようお手伝いします。

### かかりつけ薬剤師を活用しましょう



処方箋がなくても夜間や休日でも、また在宅での療養に関する事でも相談できる場合があるので、近くにかかりつけ薬局を持ち、信頼できる薬剤師を決めて、ご活用ください。

手続き等についてはお近くの薬局にご相談ください

日本薬剤師会ホームページより抜粋

高田厚生病院

〒969-6264 福島県大沼郡会津美里町字高田甲2981番地 TEL 0242(54)2211

# みんなの広場

## 今月の お手紙

(北塩原村 武藤さん)

○今年の米の検査実績を見てびっくりしました。

○来年は1等の比率が高くなる様に!

(喜多方市 安部さん)

○2023夏の灼熱地獄は、たった一泊のお出かけで、家庭菜園がかなりの打撃を受けました。本業としている農家さんは、一日たりとも気の抜けない毎日でしたよね。頭が下がります。

(会津若松市 内藤さん)

○時々応募しています。ヒントは「会津」を知る機会でもあります。むずかしくて答えが出せない時もあります。(南会津町 齋藤さん)

○広報誌が配られると、1ヶ月の速さを感じます。そして、今年もあとわずかになります。毎月楽しんで来たクロスワードパズルです。これからも楽しみたいと思います。

(柳津町 目黒さん)

○支店再編、残念です!だんだん人がいなくなります。(喜多方市 遠藤さん)

○昨夜から今朝にかけ沢山の雪が降り今も休まず。老夫婦には除雪に困っています。(南会津町 野中さん)

○特集「笑顔いっぱい JAまつり」を興味深く拝見しました。各地で様々なJAまつりが開催されていることを知りました。私は地元の新鶴のまつりしか行つたことがありませんが、来年はいろいろな地区に足を運んでいきたいと思います。(会津美里町 佐藤さん)

○実家に帰省して家族との時間に皆で久しぶりにクロスワードパズルをして盛り上がりました!!!!!(会津若松市 秋山さん)

○よつばの投稿写真是おもしろい形の野菜がたくさん載っていていつもたのしませてもらっています。11月号の田崎さんのサツマイモとそつくりなサツマイモが我が家でもどちらであります。鬼がわらういますが。

(南会津町 原田さん)

○この冬は暖冬で雪が少ないと予想です。雪が少ないのはいいんですが、夏場の水不足が心配になります。鬼がわらういますが。

(会津坂下町 渡部さん)

○今年の9月JAの終身保険に入り直すと同時に新しくガン保険にも加入した。少ない年金からの掛け金は大変だが今元気でも明日のことは誰もわからない。毎年の健診、持病もないが今はなぜか安心して暮らしている。

(西会津町 齋藤さん)

○「みんなの広場」を見るのが大好きです。せみなく降ります。老夫婦には除雪に困っています。(南会津町 馬場さん)

○昭和かすみ草は本当にきれいです。せめで私もクイズだけでも、頑張っています。今は亡き主人と若松へ出向いた時はよくまんまとじゃによらせていただきました。

(会津坂下町 三瓶さん)

## 文芸のひろば



大天狗小天狗共に点火する  
歳神の炎村人を照らす

南会津町 平野ツル子

雪の朝、ぼつぼつ続く足跡に  
感謝を胸に新聞見つむ

南会津町 星保子

黄だ赤だ烟の隅の菊を見る  
二人を包む午後の日だまり

柳津町 菊地 義隆

オーオー寒い太い大根ひき抜いて  
ぶり鍋囲み笑顔の家族

会津坂下町 定

孫便り祖父母作った米食べて

ぼくの身体はこんなに元気

明の春野菜と花の種選ぶ

柳津町 斎藤 泰花

暖冬で冬将軍も退陣か

喜多方市 遠藤 幸一

着ぶくれの老に優しき医に感謝  
空が拡がり時を語らう

喜多方市 白川 玲子

落葉木の裸木の向こう日差し招き  
喜多方市 ひまわり

会津坂下町 原田さん

朝霧に陽射しまぎれる通学路  
歩く児童よ天使の如し

北塩原村 武藤 敏子

窓ごしに雪の重さに耐えしのぐ  
寄るなインフル我が身をまもる

下郷町 玉川 タケ

初恋の君が手を振り車から  
老人乗せて湯入り迎え

南会津町 岩下 つよ子

歩く児童よ天使の如し

北塩原村 武藤 敏子

窓ごしに雪の重さに耐えしのぐ  
寄るなインフル我が身をまもる

喜多方市 菊地 よしみ

我恩師逝きて偲ぶや在り日を  
学生に戻り思い馳せるよ

喜多方市 菊地 よしみ

やや黄ばむ喰丸の大銀杏

ライトアップの時を待ちおり

喜多方市 菊地 よしみ

喜多方市 菊地 よしみ

裏金はのどもと過ぎて暑忘る

会津若松市 五十嵐 幸枝

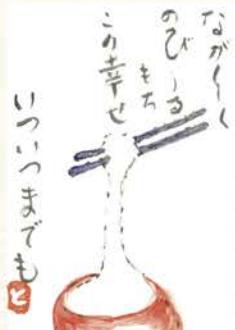
はなやかで、大好きです。時々、買って仏様にかざしたり、台所出窓にかざしたりして、ほっこりしています。

(会津坂下町 三瓶さん)

これからも若者定住手助けを

只見町 吉津 政一

## 今月の 絵手紙



蓮沼 智子  
会津坂下町



平野ツル子  
南会津町



チビタン  
西会津町



西村 照子  
会津坂下町



平野 シマ子  
会津坂下町



馬場 忠子  
南会津町



奥墨 直子  
会津坂下町



稻垣 君代  
会津坂下町



小熊千恵子  
喜多方市



渡部 久子  
会津坂下町



渡部  
猪苗代  
町  
久子



9月にはオクラの花が満開でした。食べてもグーです  
高畠 郁子 会津坂下町



里芋（と芋）の  
盆栽が出来ました

柴 滋 会津若松市



仲良し翡翠ナス



今年の里芋大きいね

鈴木 富江 会津美里町



リンゴの天辺に  
お花が咲きました

佐藤 芳子 会津美里町



昨年は「みんなの広場」へ  
たくさんご投稿いただき、あ  
りがとうございました。年間  
のべ348通でした。パズル  
への応募を含めると2,002通。  
毎日5通以上届く計算です。  
編集の日々、このお便りが大  
きな励みになります。  
どうか今年もよろしくお願  
いします！

## みんなの広場 お便り大募集

11月号応募総数 232 通

うちクイズ応募数 207 通、正解者 201 通

このコーナーではみなさんの声をお待ちして  
ますぞ！写真やイラスト、川柳や短歌、おも  
しろ野菜、手芸などなんでも募集しますぞ！

【宛先・お問い合わせ】

総合企画部 企画広報課 TEL0242-37-2450

メール：info@aizuyotuba.jp

〒965-0025 会津若松市扇町 35-1

JA会津よつば みんなの広場係行

メールでの応募は  
こちらから♪



### 注意事項

○誌面の都合上、投稿いただいた作品のすべてを掲載できません。

○掲載にあたりペンネーム希望の方はご記載ください。

○投稿いただいた作品は返却いたしません。また、お送りいただいた作品（絵手紙・写真など）の著作権はJAに属します。

○ご投稿いただいた内容は、意味などを変更しない範囲で校正させていた  
だく場合があります。あらかじめご了承ください。

※各地区の広報誌配布時期により、掲載月が前後する場合がございます。  
あらかじめご了承ください。

「よつば」12月号  
クロスワードパズル答え

シクラメン

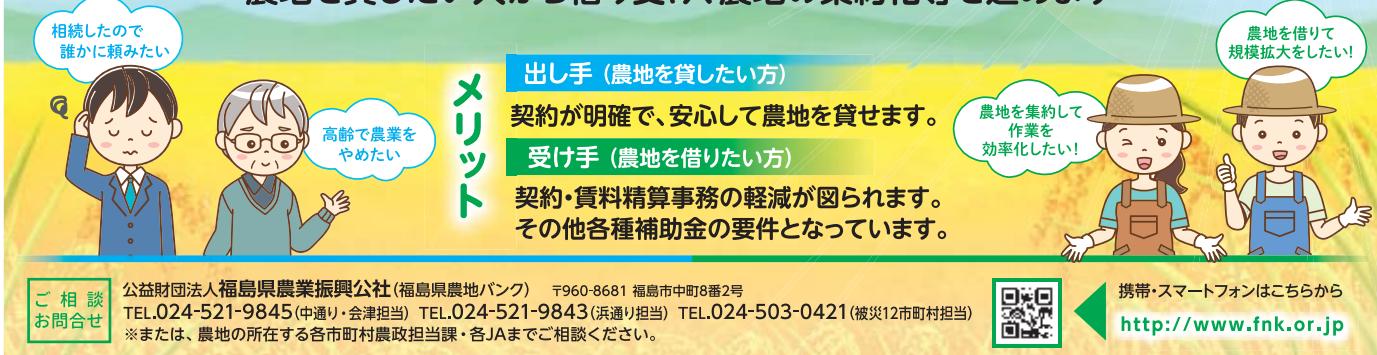
当選者はプレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます

ク	ツ	シ	タ	ソ	コ
マ	イ	ゴ	サ	バ	ク
タ	レ	テ	ラ	ド	
シ	チ	メ	ン	ヨ	ウ
ヤ	カ	キ	ビ		
ラ	イ	ブ	キ	リ	エ
ク	キ	セ	メ	ン	ト

**農地バンクは地域農業の未来を応援します!**

# 「農地バンク」を活用しましょう！

農地バンクは、地域計画に位置付けた受け手に対して、農地を貸したい人から借り受け、農地の集約化等を進めます



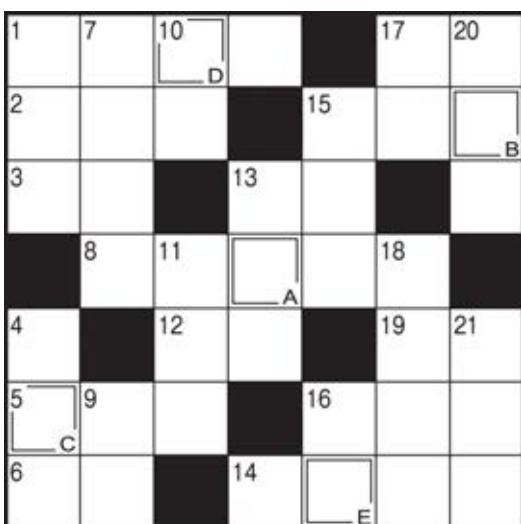
**ご相談お問合せ**  
公益財団法人福島県農業振興公社(福島県農地バンク) 〒960-8681 福島市中町8番2号  
TEL.024-521-9845(中通り・会津担当) TEL.024-521-9843(浜通り担当) TEL.024-503-0421(被災12市町村担当)  
※または、農地の所在する各市町村農政担当課へ、各JAまでご相談ください。



携帯・スマートフォンはこちらから  
<http://www.fnk.or.jp>

# チャレンジ クロスワードパズル

Q 二重マスの文字をAから順に並べて  
できる言葉はなんでしょう。



## ☆今月のプレゼント☆

パズルの正解者の中から抽選で10名様に美味しいお米コンクール入賞米をプレゼント！

○宛 先：  
〒965-0025  
会津若松市扇町35-1  
J A会津よつば クイズ係行  
メール：info@aizuyotuba.jp

締切  
令和6年2月2日(金)  
消印有効

※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

▼毎年のことですか、新しい年を迎えるにあたって、今年こそは漠然としながらもやること、やらないこと、色々心に思い浮かべるのですが、1年がたつてみると、何を決めたんだっけな・・・と。ポンコツですな。(星雄)

▼今回、初めての特集でしたからいかがでしたか？実は、合併してから初めての企画なんです！取材を通して色々なお話がてきて楽しめたのです。今年は、積極的に運動をして健康に過ごしていきたく思います。まずは無理のない範囲から始めます。（関口）

▼今年の目標はズバリ、「丁寧にです。丁寧なくらしは難しいかもしないけれど、一つ一つの所作に気を配れる、心の余裕は必要かなと思っています。言葉遣いも、もう少し柔らかい雰囲気や表現を心掛けたいです。(佐藤)

編集後記

○応募方法：ハガキまたはメールにて①答え②郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号③ご意見、ご感想をご記入のうえご応募ください。

※個人情報は墨品発送準備以外の目的には使用しません。